

平成 20 年度再評価対象事業一覧表 (事業採択後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果 の要因の変化	CO2削減や代替案 等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課題)	備考
	一般県道 波佐見塩田線 地方特定道路整備事業 事業主体：県 事業地：武雄市西川登町	本路線は、長崎県波佐見町から国道34号を經由し、嬉野市塩田町を結ぶ道路である。 本事業区間は、国道34号との交差点部を含む区間であり、線形が悪く歩道も未整備であるため、非常に危険な状況である。 そのため、本事業による整備により交通安全の確保及び円滑な交通の確保を図る。	全体事業費：13.5億円 工期：H9～H24 事業内容 改良工 L=900m 舗装工 L=900m 測定 1式 用地補償 1式 全体延長：900m	H19未進捗率：約92% (事業費ベース) (年平均進捗率 8%) 用地補償は9割完了	・交通量の増減 波佐見塩田線 H9 4,144台/日(基準) H11 3,982台/日(0.96) H17 3,588台/日(0.87) 自転車 53台/日 歩行者 32人/日 国道34号 H9 16,071台/日(基準) H11 16,002台/日(0.99) H17 13,324台/日(0.83) 自転車 123台/日 歩行者 86人/日	事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。 B/C = 2.2	(コスト削減) ・再生資材の利用促進を図っている。 ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。 (代替案の検討) ・特になし	事業着手より10年が経過	継続 (理由) 未改良箇所が残っており、歩道も途切れていることから、危険な状況が解消されていないため、事業を継続し、交通安全の確保及び円滑な交通の確保を図る。	

